

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議には、地域の方にも参加して頂き、地域で開催されるイベントについての情報をお聞きする機会がある。少子高齢化に伴い、敬老会、運動会、祭りの中止が多く、地域と関われる機会が著しく少なくなっている。	会議の場で、地域が持つ課題を共有し、しょうちゃんの家から地域に向けて、行事や関りの場の提案をしていく。	・運営推進会議の場で、グループホームの役割(地域との関りの大切さ)を地域の方に理解して頂く。 ・グループホームでイベントを実施し、地域の方を招く。	6ヶ月
2	35	事業所内の職員のみで避難訓練が実施されている。地域の関係機関と注意喚起し合っているが、訓練の参加には至ってない。	地元消防団に訓練参加を依頼し、アドバイスを頂く。避難だけでなく初期消火や、災害予兆などの知識を身につける。	・管轄の消防団長へ訓練参加を依頼する。 ・消防団の方にも建物の構造、入居者の状態、職員の体制を把握して頂く。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

